

平成 27 年度

大田区家庭・地域教育力向上支援事業の記録



大田区教育委員会

目次

1. 矢口西小学校 P T A	2
2. 東調布第一小学校 P T A	2
3. 糀谷小学校 P T A	3
4. 新宿小学校 P T A	3
5. 西六郷小学校 P T A	4
6. 高畑小学校 P T A	4
7. 南蒲小学校 P T A	5
8. 入新井第四小学校 P T A	5
9. 出雲小学校 P T A	6
10. 相生小学校 P T A	6
11. 糀谷中学校 P T A	7
12. 志茂田中学校 P T A	7
13. 御園中学校 P T A	8
14. 南六郷中学校 P T A	8
15. 子どもの部屋 学び実践の会	9
16. 障害児教育支援研究会	9
17. 発達障害児親の会&サポーターの会	10
18. 大森みのり幼稚園 P T C	10
19. 小規模保育園連絡会	11
20. バリアフリー社会人サークル colors	11
21. ♪おとのひろば	12
22. つながりの樹	12
23. NPO 法人ネットワーク Bear	13
24. さくらさんの会	13
25. キャロットクラブ	14
26. 不登校・引きこもりを考える大田の会 (ボノボの会)	14
27. おおた・ふぼれんネットワーク	15
28. NPO 法人おおた市民活動推進機構	15
29. NPO 法人ユースコミュニティー	16

1. 矢口西小学校 P T A

<ねらい>

～子ども達の“決める力”を育もう 『お手伝いとほめる力』～

どうしたら“自立できる子ども”を育てられるか。様々な苦労や困難を自分で乗り越えられる『生きる力』『決める力』を育むことをテーマに学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	5月23日（土） 14:40～16:00	講演 「子ども達の“決める力”を育もう 『お手伝いとほめる力』」 講師 三谷 宏治(KIT 虎ノ門大学院教授・早稲田ビジネススクール客員教授)
	大田区立矢口西小学校 体育館	参加者数 240 名 （内訳） 会員 230 名 ・ 会員以外 10 名

2. 東調布第一小学校 P T A

<ねらい>

～人間性が育つ親子のふれあい～

“親が変われば子どもが変わる”という基本理念に、その子なりの能力で社会に貢献できるように、子どもの心理発達を学び、具体的な実践を通して、明るい家庭を築いていくことを目的に子育てについて考える。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月28日（月） 10:00～12:00	講演 「人間性が育つ親子のふれあい」 講師 田島 身衣子(NPO 法人大田家庭教育研究所所長)
	大田区立東調布第一小学校 オープンルーム	参加者数 70 名 （内訳） 会員 65 名 ・ 会員以外 5 名

3. 糞谷小学校PTA

<ねらい>

～今、親から子へ伝えたい大切なこと～

現在の社会状況を鑑み、青少年の問題行動の背景として、家庭教育が重要であることを理解する。保護者と地域の方々が家庭教育のあり方や心構えについて学び向上することによって、子育てに関する多くの方が継続的に学ぶ意志を持ち、より良い教育の成果が上がることをねらいとする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月7日(土) 10:00～12:00	講演「今、親から子へ伝えたいこと」 講師 田島 身衣子(大田家庭教育研究所 所長)
	大田区立糞谷小学校 体育館	参加者数 129名 (内訳) 会員 128名・会員以外 1名

※保育有

4. 新宿小学校PTA

<ねらい>

～子どものネット利用の現状と親のスキルアップについて あなたのお子さんは大丈夫?～

保護者がネット社会のメリット&デメリットを理解し、子どもと一緒に安全かつ有効なネット活用ができるようになることを目的とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月19日(土) 14:00～16:00	講演「子どものネット利用の現状と親のスキルアップについて ～あなたのお子さんは大丈夫?～」 講師 大笹 いづみ(こどもコミュニティサイト協議会 代表理事)
	大田区立新宿小学校 会議室	参加者数 34名 (内訳) 会員 33名・会員以外 1名

5. 西六郷小学校PTA

<ねらい>

～守るべき命がある 自然災害から命を守るために私達ができること～

自然の力に勝つことはできない。また、いつ自然災害が発生するのかを予測することも難しい。私達には守るべき子どもや家族があり、地域が団結して助け合うことが大切である。阪神大震災の体験に基づく講師の話から、いざという時に動ける、生きる防災を学ぶ。また、地域の方とともに学ぶことによって、結びつきを深める場とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月26日(土) 14:30～16:30	講演「守るべき命がある 自然災害から命を守るために私達ができること」 講師 あんどう りす(アウトドア流 防災ガイド)
	大田区立西六郷小学校 会議室	参加者数 36名 (内訳) 会員 25名・会員以外 11名

6. 高畑小学校PTA

<ねらい>

～地域は子育て応援隊 人を想う心に満ちあふれた地域づくりの伝承～

子どもの貧困や孤独が取り沙汰される昨今、子どもの居場所の重要性や地域の人とのつながりの大切さを学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月6日(土) 11:20～12:20	講演「地域は子育て応援隊 ～人を想う心に満ちあふれた地域づくりの伝承～」 講師 近藤 博子(気まぐれ八百屋だんだん店長)
	大田区立高畑小学校 会議室	参加者数 47名 (内訳) 会員 47名・会員以外 0名

7. 南蒲小学校PTA

<ねらい>

～家族で大切にしていることはありますか？～

社会の変化に伴って、家庭教育のとらえ方は多様化している。また、両親の就労によって子供中心の生活を送ることが難しくなっている現状がある。子どもに満ち足りた思いを与えるために、子どもの視点に立った家族で大切にしたいことを再確認する。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月21日（土） 14:00～16:00	講演「家族で大切にしていることはありますか？」 講師 田島 身衣子(大田家庭教育研究所所長)
	大田区立南蒲小学校 多目的室	参加者数 58名 (内訳) 会員 53名・会員以外 5名

※保育有

8. 入新井第四小学校PTA

<ねらい>

～“子どもの情緒”と“大人の愛情”の関係 発達支援の現場から～

コミュニケーションがとりづらい、授業中に落ち着きがない、といった子どもの中には先天的な「発達障害」はあることが知られるようになってきた。一方、愛情の不足によって発達障害に似た行動があらわれる子どもが増えてきているという意見もある。親や周囲の愛情のかけ方で子どもが変わることを学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	2月9日（火） 15:00～17:00	講演「“子どもの情緒”と“大人の愛情”の関係 ～発達支援の現場から～」 講師 相澤 あゆみ(特定非営利活動法人あか・しろ・きいろ 発達障害児(者)支援の会 理事長)
	大田区立入新井第四 小学校多図書室	参加者数 30名 (内訳) 会員 23名・会員以外 7名

9. 出雲小学校PTA

<ねらい>

～子ども達の食生活と栄養を考えよう！～

子ども達にとって必要な食事や栄養面について学ぶ。子ども達の食事を支える保護者が家庭で実践しやすい食事作りや取り入れやすい栄養について学び、子ども達の食生活に役立てることをねらいとする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	2月6日(土) 13:00～15:00	講演「子ども達の食生活と栄養を考えよう！」 講師 菊地 真由子(管理栄養士 健康運動指導士)
	大田区立出雲小学校 多目的室	参加者数 53名 (内訳) 会員 48名・会員以外 5名

※保育付

10. 相生小学校PTA

<ねらい>

～あらゆる暴力から子どもを守るため、大人にできることを学ぶ～

子ども達の周りには、いじめや虐待、性暴力などたくさんの暴力が存在している。それらが横行する昨今の状況をふまえ、子どもが暴力から自分自身を守る一方で、周囲にいる親や地域の一員である大人が子どもの持っている力を引き出し、何ができるかを子どもと一緒に考える方法を学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	2月26日(金) 14:00～16:30	講演「CAP～子どもへの暴力防止～」 講師 齊藤 薫・本村久美子(NPO 法人青い空)
	大田区立相生小学校 多目的室	参加者数 15名 (内訳) 会員 13名・会員以外 2名

※保育付

11. 糀谷中学校 P T A

<ねらい>

～情報モラル研修会～

ケータイ依存、ネットいじめ、ネット誘引、ネット詐欺など、子どもに迫るネット危機の実態を正しく知り、予防と対策法を学ぶ。また、実際に子どもたちが使っているゲーム機などの画面を見ながら、具体的なトラブル事例を知る。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	6月12日(金) 17:30～18:30	講演「情報モラル研修会」 講師 池本 香衣(「お助け NET」支援サービス)
	大田区立糀谷中学校 音楽室	参加者数 24名 (内訳) 会員 23名・会員以外 1名

12. 志茂田中学校 P T A

<ねらい>

～思春期の心と身体～

子どもから大人へと成長していく大切な時期である、中学生の思春期の心と身体について、本校のスクールカウンセラーから学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月4日(水) 19:00～20:30	講演「思春期の心と身体」 講師 廣瀬 信慶(志茂田中学校スクールカウンセラー 臨床心理士)
	大田区立志茂田中学校 校視聴覚室	参加者数 31名 (内訳) 会員 31名・会員以外 0名

13. 御園中学校 PTA

<ねらい>

～キャリア教育を考える～

今どきの大学生の就職事情やについて知り、小中学生のキャリア教育及び進路について、殿に考える機会とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月11日（水） 14:30～16:30	講演「あじさい講演会 キャリア教育を考える」 講師 大谷 茂（国士舘大学キャリア支援センター部長）
	大田区立御園中学校 体育館	参加者数 144名（内訳）会員 124名・会員以外 20名

14. 南六郷中学校 PTA

<ねらい>

～思春期と向き合う 子どもの心を知るためには～

小学校高学年から高校生までの子どもをもつ親の共有の悩みである「思春期の我が子とのつきあい方」について、地域や近隣の小学校の保護者にも声をかけて、ともに学ぶ機会とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	12月19日（土） 15:30～16:30	講演「思春期を向き合う～子どもの心を知るためには～」 講師 守矢 俊一（聖進学院 学院長）
	大田区立南六郷中学校 校会議室	参加者数 40名（内訳）会員 35名・会員以外 5名

15. 子供の部屋学び実践の会

<ねらい>

～健やかな育ちを支える おとなの知恵袋～

少子化、各課時億の現状がある中、地域の財産として子どもをとりまく大人が知恵を共有し、子ども達の健やかな育ちを支える必要がある。

地域の大人が賢く、子ども達の生活環境、生活リズムや食育を再確認し、自然に即したくらしと子育て、日々の食を通じて、生活の場を再点検しながら、新たな知恵を一緒に増やしていく。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	5月24日（日） 10:00～11:00	講演「目からウロコ！陰陽調理料理の知恵」 講師 梅崎 和子(健康料理研究家)
	池上会館 中研修室	参加者数 36名（内訳）会員 1名・会員以外 35名
2	6月14日（日） 13:00～15:00	講演「自然流子育ての知恵」 講師 真弓 貞夫(小児科医)
	子供の部屋保育園	参加者数 24名（内訳）会員 3名・会員以外 21名

16. 障害児教育支援研究会

<ねらい>

～プラダーウィリー症候群を持つ子どものための子育てのヒント～

多くの場合、発達遅延の起こる「プラダーウィリー症候群」を持つ児へ、よりよい環境を調べ発達を促進するために大切な取り組みを臨床の立場から専門家にお話しいただく。児に対する接し方、周囲への理解・説明、NO という方法など、具体的な子育てのヒントをはじめ、知的障害児の親としての覚悟や、年齢によって変わる症状、起こりうる課題に対する適切な対処方法等、これまでの臨床経験をもとに考える。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	7月18日（土） 10:00～14:00	講演「プラダーウィリー症候群を持つ子どものための子育てのヒント」 講師 長谷川 知子(臨床遺伝専門医・小児科医)
	池上会館 和室	参加者数 16名（内訳）会員 9名・会員以外 7名

17. 発達障害児親の会&サポーターの会ピースフル

<ねらい>

～ワークショップ 大人から子どもに伝えていく「障害ってなに？」～

学校や地域の中で障害児がいじめや差別の対象になってしまうことがある。原因が大人の何気ない一言から始まることも多々ある。子どもの多様性の受け入れ方を大人こそが学び、それを子どもたちに伝えることによって、インクルーシブな社会を形成していくことが出来る。その具体的な手法を「DET 障害平等研修」によって学び、子ども達にどう伝えて行くのかを参加者自身が発表する学習スタイルをとる。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	7月29日(水) 11:00～14:30	ワークショップ「大人から子どもに伝えていく『障害ってなに?』 ～DET障害平等研修で学ぶ～」 講師 山田悠平・佐藤尋宣ほか(DETファシリテーター)
	こらぼ大森多目的室	参加者数 13名 (内訳) 会員 4名・会員以外 9名

※保育・手話通訳有

18. 大森みのり幼稚園 PTC

<ねらい>

～都会でも出来る! のびのび遊育～

都会での遊育実践方法を学ぶことによって、親としての心構え、子どもへの接し方を学ぶ。「プレイパーク」での遊びを通して、成長していく子どもとどう関わっていくか、また子ども同士の付き合い方やいじめがどうして生まれるのかを考える。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月14日(月) 10:00～12:00	講演「都会でも出来る! のびのび遊育～『プレイパーク』とは?『プレイパーク』でのエピソード(都会での遊育実践方法)」～ 講師 天野 秀昭(立正大学 特命教授)
	大森みのり幼稚園 新ホール2階	参加者数 69名 (内訳) 会員 52名・会員以外 17名

19. 小規模保育園連絡会

<ねらい>

～予防接種に行く前に～ワクチンと子どもの体について学びませんか？～

目まぐるしく変わる予防接種時代の今、子どもも親も予防接種とどう付き合い、どう考えて行くのかが求められている。知らされない情報やわからないことも多くあるなか、基本的な知識や親の悩み、疑問から考えあう。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月12日（土） 10:00～12:00	講演 「予防接種に行く前に～ワクチンと子どもの体について学びませんか？～」 講師 青野 典子(ワクチントーク事務局)
	文化の森第二集会室	参加者数 38名（内訳） 会員 18名・会員以外 20名

20. バリアフリー社会人サークル colors

<ねらい>

～みんなの良いこと探してみよう～「イトコサガシ」を始めよう～

「子どもはほめて育てよう」とよく言われるが、実際にはどのようにすればよいのかわからない親が沢山いる。まずは大人が「良いところの探し方」を学び、それを子どもに応用できることを考える。今回は「子どものほめ方、ほめて育てるために「イトコサガシ」ワークショップを行う。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	10月4日（日） 13:15～16:15	講演 「みんなの良いこと探してみよう～「イトコサガシ」を始めよう～」 講師 冠地 情(イトコサガシ代表)
	入新井集会室 大集会室	参加者数 21名（内訳） 会員 4名・会員以外 17名

21. 発達に遅れのある子どもたちのための会♪おとのひろば

<ねらい>

～SST(ソーシャルスキルトレーニング)ワークショップ「思春期における発達障がい児のソーシャルスキル」～
発達障がいを持つ子ども達が日常生活で抱える社会性の困り感に寄り添い、将来に役立つスキルを学ぶ。

思春期をテーマに、専門家から事例を挙げてお話を頂く。子どもを取り巻く大人が手立てを共有し、ネットワークをつくることで、子どもたちの将来に繋げていきたい。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	11月26日(木) 10:00～13:00	講演「思春期における発達障がい児のソーシャルスキル」 講師 上村 裕章(行動スペシャリスト)
	消費者生活センター 第5集会室	参加者数 35名 (内訳) 会員 6名・会員以外 29名

22. つながりの樹

<ねらい>

子どもの成長にとって重要な自然体験や、日常生活に関わる様々な事柄を学習する。今回は、私たちの暮らしにつながる憲法について学び、家庭の教育力向上を図ることと、良好な親子関係を育む野外教育活動の基本を学ぶ。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月6日(日) 10:00～12:00	講演「野外活動のススメ～準備と場所の選び方～」 講師 谷 治俊(キャンプスペシャリスト)
	消費者生活センター	参加者数 10名 (内訳) 会員 3名・会員以外 7名
2	10月11日(日) 13:00～15:00	講演「子どもに説明できますか？私たちの憲法を知ろう」 講師 倉持 麟太郎(弁護士)
	嶺町文化センター	参加者数 20名 (内訳) 会員 4名・会員以外 16名

23. NPO 法人ネットワーク Bear

<ねらい>

～子育て支援セミナー～子育てを楽しく～

次世代を担う子どもたちが、自分らしく生き活きと健やかに成長できるよう、子育てをサポートしたい人のための講座を開催する。子育ての社会化をめざし、地域の子育て支援の質を向上させるために、子育てと子育て支援について学び合う。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月14日（月） 10:00～12:00	講演「子育て支援はこんなに楽しい！～子育て支援の現場から～」 講師 ネットワーク Bear スタッフ
	エセナおおた	参加者数 20名（内訳）会員 12名・会員以外 8名
2	9月28日（月） 10:00～12:00	講演「子どもの成長～子どもの脳の発達とココロの育ち～」 講師 佐藤 佳代子(子育て・子育てコーディネーター)
	エセナおおた	参加者数 10名（内訳）会員 12名・会員以外 8名
3	10月5日（月） 10:00～12:00	講演「子育て支援に必要なこと～子どもの権利～」 講師 汐見 和恵(新渡戸文化短期大学教授)
	エセナおおた	参加者数 18名（内訳）会員 11名・会員以外 7名
4	10月26日（月） 10:00～12:00	ワークショップ「育児力を身につける！～みんなちがってみんないい～」 講師 古澤 里美(子育てコーディネーター)
	エセナおおた	参加者数 18名（内訳）会員 12名・会員以外 6名

24. さくらさんの会

<ねらい>

～子育て講演会「探究心」を育てる教育～

子どもの学習意欲の向上のための親の支援と、自己肯定感を高める勉強の姿勢「好きになる勉強法」を親子で考えるきっかけづくりとする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	12月8日（火） 9:30～12:00	講演「子育て講演会『探究心』を育てる教育」 講師 宝規 泰伸(探究学舎代表)
	嶺町文化センター	参加者数 50名（内訳）会員 5名・会員以外 45名

25. キャロットクラブ

<ねらい>

～地域で育てる障がい児～

障がい児をとりまく地域の人々や障がい児の家族に、障がい児への理解を深め、よりよい成長が相互にはかれることを目標とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	9月12日（土） 13:15～16:00	講演「集団におけるダウン症のある子の育ち」 講師 木枝 弘美（臨床心理士・大森みのり幼稚園発達相談室相談員）
	消費者生活センター 第6集会室	参加者数 22名（内訳）会員 10名・会員以外 12名
2	11月14日（土） 13:30～15:30	講演「ダウン症のある子の理学療法～生活トレーニングの方法～」 講師 宮下 智（帝京科学大学総合教育センター教授）
	消費者生活センター 第6集会室	参加者数 29名（内訳）会員 15名・会員以外 14名
	2月28日（日） 13:30～15:30	講演「ダウン症のある子のよりよい成長について」 講師 長谷川 知子（心身障害児総合医療療育センター非常勤講師、JDS理事）
	消費者生活センター 第6集会室	参加者数 28名（内訳）会員 14名・会員以外 14名

※保育付

26. 不登校・引きこもりを考える大田の会（ボノボの会）

<ねらい>

～居場所のちから～生きてるだけすごいだ～

不登校やひきこもることで、我が身を守る子どもたち。孤独・将来への不安など、その悩みは切実であり、それを見守り続ける親も、先の見えない日々の中で揺らぎながらたくさん不安を抱えて暮らしている。居場所づくりに関わり、25年間子ども若者の支援を進めてきたフリースペースの実践から、親や大人はどのようなまなざしを子ども達に向けたらよいのか語り合い、学び合う。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	2月14日（日） 13:00～16:30	講演「居場所のちから～生きてるだけすごいだ～」 講師 西野博之（NPO 法人フリースペースたまりば理事長）
	入新井集会室大集会室	参加者数 35名（内訳）会員 5名・会員以外 30名

27. おおた子育て家族応援ネットふぼれん

<ねらい>

～子どもと家族の居場所づくりを考えあう～

- ①子どもたちの居場所づくりと区民活動のあり方を考えあう
- ②子どもと家族が安心して暮らせるまちづくりを考えあう
- ③若い世代による子育てのネットワークづくりを考えあう
- ④地域力と市民力とによる連携と協働でのまちづくりを考えあう。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	6月28日(日) 10:00～12:00	講演「子どもたちの居場所づくりと学習支援のあり方を考える」 講師 堀井 美沙(おおもり子育て応援隊副代表)
	キッズな大森	参加者数 8名 (内訳) 会員 1名・会員以外 7名
2	8月2日(日) 10:00～12:00	講演「輝きたいあなたのための教室です ～ママたちで考える、明日の女性リーダーになるための自分づくり～」 講師 蒲生 美智代(NPO法人 チルドリン代表)
	キッズな大森	参加者数 10名 (内訳) 会員 2名・会員以外 8名
3	2月28日(日) 10:00～12:00	講演「絵本の読み聞かせで育つ子どもたちのこころ」 講師 野口 弥生(NPO法人「絵本で子育て」センター認定絵本講師)
	キッズな大森	参加者数 12名 (内訳) 会員 2名・会員以外 10名

※保育付

28. NPO 法人おおた市民活動推進機構

<ねらい>

～子どもを真ん中にして地域のみんなで考える「障害ってなんだろう？」～

障害者権利条約が批准され、障害は個人の問題ではなく、社会の環境によって作り出されていくものだという「障害の社会のモデル」という考え方が打ち出された。「障害平等研修(DET)」の手法を用いて、子どもが育つ場である地域が、誰もが共に生きられる地域となるためにはどうすればよいのかを考えあう。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	3月1日(火) 10:00～12:00	ワークショップ「子どもを真ん中にして地域のみんなで考える『障害ってなんだろう？』～DET障害平等研修～」 講師 千葉 寿夫(NPO法人 障害平等研修フォーラム理事)ほか
	さぼーとぴあ	参加者数 17名 (内訳) 会員 2名・会員以外 15名

※保育有

29. NPO 法人 ユースコミュニティ

<ねらい>

～大田区でできるコミュニティ型学習支援のあり方について～

子どもの貧困がクローズアップされる背景には、保護者の社会的・経済的自立が困難だという側面もある。また、若者の雇用が安定せず、晩婚化や少子化についても歯止めがかからない状況がある。そういった現状の中、子どもは親だけでなく、社会全体で育てるものだという当事者意識を持つ区民を増やし、それらの力を結び付けることで、大田区から「貧困の連鎖」と「社会的排除」をうち壊す契機とする。

<実施内容>

	日時・会場	内容・講師等
1	3月13日（日） 14:00～18:00	ワークショップ「大田区でできるコミュニティ型学習支援のあり方について」 講師 西島 望（スクールソーシャルワーカー）ほか
	池上特別出張所	参加者数 38名（内訳）会員 5名・会員以外 33名